飯伊地区 産業経済動向

No.555 2025／6
（7．7．25 発行）

飯田信用金庫
IIDA SHINKIN BANK
しんきん南信州地域研究所
https://www.iidashinkin.co.jp/
〒395-0044 飯田市本町１－２
TEL 0265-53-5811 FAX 0265-53-1132

Contents

表　紙　写真：「南信州民俗芸能フェスティバルin大阪・関西万博」での出張公演（７月13日）
写真提供：南信州地域振興局 …… Ｐ１
製造業　景況ＤＩは前月からやや悪化。翌月予測は８か月ぶりにプラスへ転じる …… Ｐ２
建設業　６月の公共工事は前年比減少。５月の住宅着工は前年比52％減少 …… Ｐ４
商業・サービス業　景況ＤＩは前月から改善も依然マイナス圏。宿泊業で景況感悪化の声が多い …… Ｐ５
しんきんリニア・三遠南信対策室です　飯田市 新リニア推進部長にきく
～リニアを待つワクワク感を育む～ …… Ｐ６
主要経済統計 …… Ｐ８
飯伊地区全産業景況ＤＩの推移・主要経済指標 …… Ｐ10

◆ 本誌内容は飯田信用金庫ホームページ（https://www.iidashinkin.co.jp/）に全文掲載しています ◆

本誌は、当金庫が信頼できると考えるデータに基づき作成されておりますが、データ、記述の正確性、完全性を保証するものではありません。御利用に当たってはご自身の判断によってください。

しんきんは環境にやさしい取り組みを地元のみなさまとともに行っています。

CONTAINS SOYOIL
100%植物油型インキ
[ナチュラリス100] を使用しました。

再生紙を
使用しています

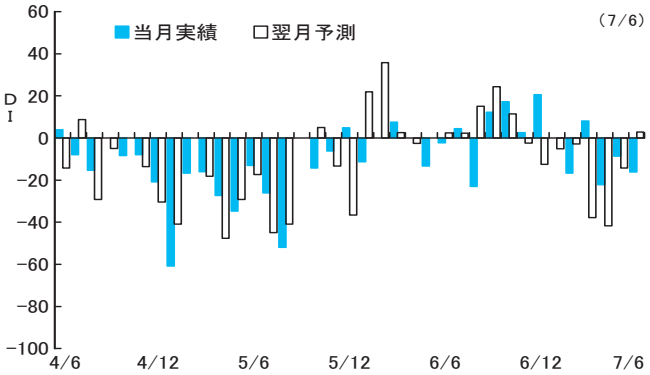
製　造　業

地区内製造業の景況判断指数

概況　景況ＤＩは前月からやや悪化。翌月予測は８か月ぶりにプラスへ転じる

当月の製造業の業況判断指数（ＤＩ）はマイナス16.2で、前月から7.6ポイント低下。翌月予測はプラス2.8で、前月から17.1ポイント上昇。当月は、食品製造で景況感好転の声がやや多かったが、機械製造を中心に景況感悪化の声が多く聞かれ、指数を押し下げた。食品製造においても、米を中心とした物価高の影響を指摘する声が多く聞かれ、明るい声は多くない。先行きについては横ばいを見込む声が最も多いが、好転を見込む声も多く聞かれ、翌月予測は８か月ぶりにプラスに転じた。ただ、米国の関税政策の影響等を踏まえ、先行き不透明との声は依然として多い。

飯伊地区景況ＤＩ（製造業）



【ＤＩ（ディフュージョン・インデックス）】とは…
景気に関する投票を指数化したもので、全体の回答数を分母、良い、やや良いとの回答数を分子にした割合から、全体の回答数を分母、悪い、やや悪いとした回答数を分子にした割合を引いた数値。
「先月と比べて景気が良い」との回答が多ければプラス、「先月と比べて景気が悪い」との回答が多ければマイナスとなる。

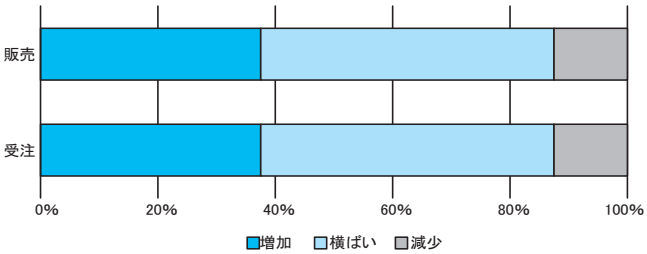
主な業種の動き

●電気・精密・光学

☑受注、販売…　販売、受注ともに前月比は業者により増減分かれるが、横ばいの声がやや多い。先行きについても横ばいを見込む声が多い。

☑景 況 感……　当月、先行きともに業者により見方が分かれるが、先行きは悪化を見込む声がやや多い。

電気・精密・光学向け部品前月比回答割合



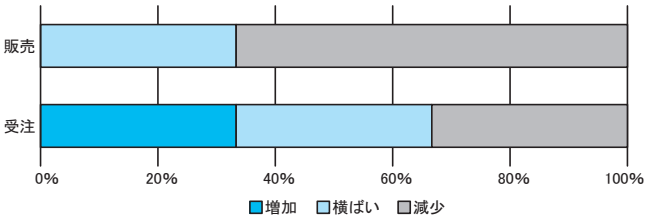
［企業からのコメント］
- 「関税ショックは和らいできたが、様子見が続いている」「今後、米国の関税政策による需要の減退や生産調整、中国のレアアース輸出規制による影響等、多くの製品群に関して不透明感が続き、これらの動向を注視していかなければならない」
- ７月はアルミ地金が値上がり。今後、材料の値上がり分を製品価格に上乗せしてもらう予定。

●半導体、液晶製造装置向け機械部品

☑受注、販売…　前月比の受注は業者により増減分かれる。販売はやや減少～横ばい。先行きは減少～横ばいで、増加を見込む声はなかった。

☑景 況 感……　当月の景況感はやや悪化～横ばいで、好転との声はない。先行きも同様。

半導体、液晶製造装置向け部品前月比回答割合



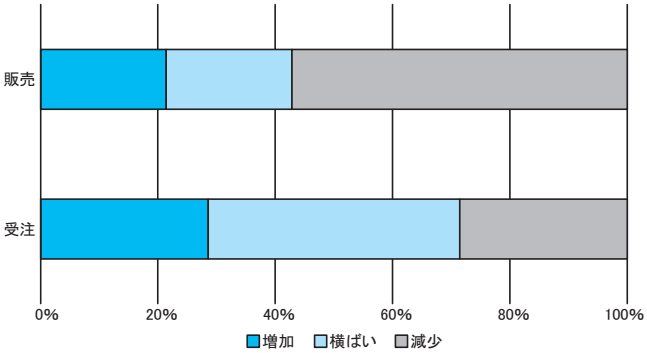
［企業からのコメント］
- 「生成AI向け半導体が牽引しているが、一本足打法となっている状況。需要の全体像としては、横ばい傾向が継続している」「当社事業における各取引先の動向説明会が開かれているが、この１年での良い内容の情報はほぼ皆無で、2026～2027年の話しかない。アメリカとの関税交渉に一旦ケリがつかないと動き出せない状況だと理解している」「昨年比での売上は伸びているが、過去最高だった３年前と比較すると大幅に減少している。投資した分を加味すると、厳しい状況になっている」
- 半導体業界は2025年は横ばいの予測となっている。2026年は二桁成長となる見込みだが、現時点では地政学的リスクや米国関税の先行きが不透明なことから、懸念点も多くある。ただ、半導体の技術革新（２ナノ量産等）は順調に進んでおり、次世代半導体への投資は確実に実施される見込み。エンドユーザーの投資判断待ちの部分が大きくなっているが、開発案件の話題も増えてきており、今しばらくは我慢の時期が続きそう。
- 多くのサプライヤが経営的に厳しい状況となっているが、創意工夫や開発案件の積極的な獲得、自動化等の進展により赤字予測から黒字決算に転じたサプライヤも数社あるという。

●産業機器、医療機器向け等機械部品

☑受注、販売…　販売、受注ともに前月比は業者により増減分かれるが、販売は減少の声が多い。先行きについても業者により増減分かれるが、増加見込みと減少見込みを比較すると、減少見込みの声が多い。

☑景 況 感……　当月は業者により見方が分かれるが、やや悪化との声が多い。先行きは横ばいとの声が多いが、一部にやや好転を見込むとの声も聞かれた。

産業機器、医療機器向け部品前月比回答割合



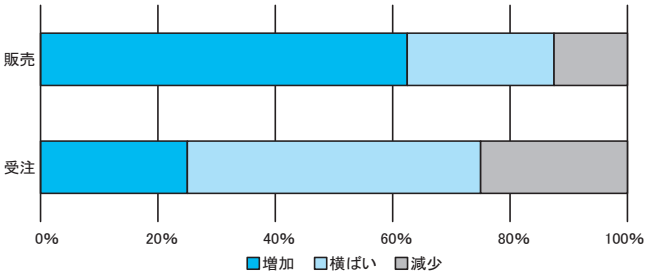
［企業からのコメント］
- 航空・防衛分野が依然として好調となっている。
- 「製造業は全般的に相変わらず厳しい状況が続いている。特に自動車部品を扱う企業はトランプ関税の影響がどうなるか危惧している」「年内は動きがいまいちではないか、との声を多く聞く」
- 「どこの中小企業も賃上げには苦労していると思うが、大手を中心とした賃上げのニュースが大きく取り上げられると対応せざるを得ない。この状況が毎年続くと、持たない企業が出てくると思う」「人員については、とりあえず現状維持。設備投資はなかなか厳しい」

●食品製造（漬物、半生菓子、菓子原料、その他食品）

☑売　上……　菓子の前月比は横ばい～やや増加、先行きは業者により増減分かれる。食品全体では当月は増加の声が多く、先行きは業者により増減分かれる。

☑景 況 感…　当月、先行きともに業者により見方が分かれるが、先行きは好転を見込む声がやや多い。

食品製造　前月比回答割合



［企業からのコメント］
- 「鶏肉相場が高騰しており、店頭価格も高くなり商品は売れていない」「各食料品の値上げによる消費欲の減少に加えて、米の諸問題が食品業界全体へ与える影響が懸念される」「米の価格高騰が消費に影響している」「原料買い付け価格が大幅に上昇、価格転嫁の難しさもある」
- 全国的に設備の老朽化等の理由で、操業停止や事業停止が散見される。

●水引製品、冠婚葬祭・祝儀用品、正月・盆用品

☑売　上…　前月比、先行きともに業者により増減分かれる。景況感はやや悪化～横ばいで、次月以降は業者により見方が分かれる。

［企業からのコメント］
- 結婚組数の低下と、出生数の減少による祝儀用品の需要低下、また購買力の低下、経済活動の落ち込みなどマイナス要因ばかりであるが、利益率は上昇している。
- コロナ以降から祝儀用品の減少が続いているが、販売方法を考えればまだ希望は見える。
- トランプ関税25％が輸出産業に与えるダメージの深刻さが懸念される。

●上記以外の製造業

☑建築用金属製品…　販売は前月比、前年比ともに減少、先行きも減少を見込む。景況感は当月、先行きとも横ばいという。

☑自動車向け部品…　販売は前月比やや減少～横ばい、先行きは横ばい～やや増加。景況感については当月はやや悪化～横ばい、先行きは横ばい～やや好転。

☑印　　刷……　販売は前月比減少、前年比はやや増加。当月の景況感は横ばいという。

［企業からのコメント］
- 現在、どの地域も新規物件が少ない。首都圏では来年～再来年に着工する物件が多く、次の仕事のピークは２～３年後と思われる。
- 「高校の文化祭パンフレット作成数量が大幅に減少。来場者用のみ作成して、生徒にはデータをSNSにアップして使用。時代の流れ」「売上増加は難しい状況であるので、原材料のムダを極力なくす努力を続けている」「各地域の夏祭りに向け、関連した花火番付等が確実に受注できると良いが」「価格転嫁をしたいが、慎重に対応している」

建　設　業

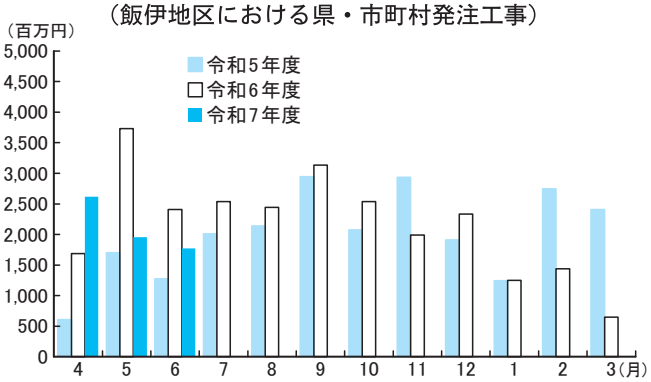
官公需　概況　６月の公共工事入札金額は前年比で26.4％減少、一昨年比では39.2％増加

☑公共工事入札額…　当地区における当月の県、市町村発注工事の入札額合計は、約17.7億円（７月15日調査時点）。前年に比べ26.4％減少、２年前との比較では39.2％の増加。

☑景 況 感……　当月は業者により見方が分かれるが、横ばいとの声が多い。先行きも横ばい見込みの声が多いが、一部には悪化を見込むとの声も聞かれた。

☑原材料価格……　当月は横ばい～上昇で、下降との声はない。先行きについても同様。

月別入札額
（飯伊地区における県・市町村発注工事）



（資料：新建新聞 入札結果欄より抜粋）

［企業からのコメント］
- 「今期の完成工事高はかなり伸びた。次期の受注も伸びることを期待」「県の工事の経費率が昨年よりも上昇してきている。週休２日制の経費率でみてくれることが多くなっている」「新年度の工事入札等の動きが出てきた」
- 「資材の値段は高止まりしている状況」「燃料等の単価は下がっているが、原材料全体でみると大きく変わらない」
- 「人員は相変わらず不足している。工事は出てきてはいるのに、人員不足で受注できない」「施工社員が不足している状況に変わりない。今後は中途採用に力を入れる」「現状では人員は維持できているが、今後は定年退職者による減少が見込まれる」「人員の総数は変化ないが、今後も求人活動は継続して行う」

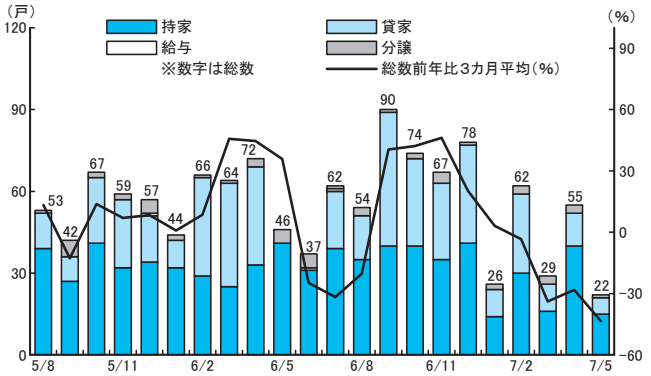
民　需　概況　令和７年５月の住宅着工戸数は22戸で前年比52％減少。持家が大きく減少し、５か月連続で前年比マイナス

☑住宅着工戸数…　当地区の５月の住宅着工戸数は22戸。前月比60％減、前年比では52％減。持家の戸数は15件で前年（41件）から大きく減少。貸家は６件で前年（０件）から増加。分譲は１件で、前年（５件）から減少。

☑景 況 感……　当月は横ばい～やや好転で、悪化したとの声はなかった。先行きはやや悪化～横ばいで、横ばいの声が多い。

☑原材料価格……　当月は横ばい～やや上昇。先行きについても同様で、下降との声はない。

飯田市・下伊那郡　住宅着工戸数の推移（用途別）



（資料：長野県建設部）

［企業からのコメント］
- 民間工事主体の建設会社は忙しい傾向にあるように感じる。

建設資材等　概況　６月の生コンの売上は前月比減少～やや減少、前年比は業者により増減分かれる。骨材は前月比、前年比ともに業者により増減分かれる

☑生コン …　売上は前月比では減少～やや減少、前年比は業者により増減分かれる。

☑骨　材 …　売上は前月比、前年比ともに業者により増減分かれる。

［企業からのコメント］
- ６月の主な出荷はリニア関連工事、三遠南信工事、工場建設、発電所工事、砂防工事等に関わるものだった。リニア関連工事の出荷量は当月出荷量の３割強。
- 「砂利組合全体とすると前月比、前年比とも売上は伸びたが、当社はリニア向けの生コンはあったものの少し落ち着いた月であったため、売上は前月比、前年比とも減少した」「工事は出ているが、生コンの工事は秋口以降という現場が多い。秋口以降は需要と供給のバランスが崩れ、供給がスムーズにいかないことが今から懸念される」
- リニア以外では、公共工事が少ないため多くの建設会社が手持ちの仕事があまりないとのこと。
- 三遠南信自動車道の青崩峠トンネル内部の工事が、今夏くらいから始まる予定。

商業・サービス業

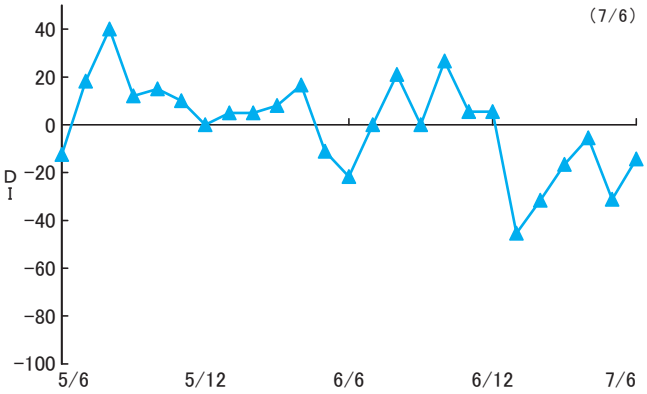
概況　景況ＤＩは前月から改善も依然マイナス圏。宿泊業で景況感悪化の声が多い

当月の商業・サービス業の業況判断指数（ＤＩ）はマイナス14.3で、前月から17.0ポイント上昇。

当月は全体的に景況感横ばいとの声が多く、指数は改善した。業種別では、小売業と飲食業の一部で景況感好転の声が聞かれたが、他には好転との声はなく、宿泊業を中心に景況感悪化の声が多かった。米の高騰に関するコメントが多く、幅広い業種に影響が及んでいる様子が窺える。

夏の観光シーズンを控え、次月以降は好転を見込む声も一部にあるが、全体としては、まだ景況感悪化を見込む声の方が多い。

商業・サービスＤＩ



主な業種の動き

●小 売 業　　概況　売上の前月比は業者により増減分かれる。景況感は横ばい～やや好転で、悪化との声はない

☑売　上 … 前月比は業者により増減分かれる。前年比ではやや増加との声が多い。

☑景況感 … 当月は横ばい～やや好転で、悪化との声はない。先行きは横ばい。

［企業からのコメント］
- 「米については価格は少し下がったが、まだ不足気味。米国産カルローズ米を販売開始。また備蓄米についても入荷が始まった。価格的には安いが、今後売れるかどうかは不明」「備蓄米は入荷されるとすぐに売れる。米の単価が高く、おにぎりの値段は上昇」
- 例年以上に暑さがあり、夏物前倒しで売上が伸びそう。

●卸 売 業　　概況　売上の前月比は業者により増減分かれるも、やや増加との声が多い。
景況感は横ばいで、先行きはやや悪化～横ばい

☑売　上 … 食肉、電設資材、建築資材は前月比やや増加。青果はやや減少。

［企業からのコメント］
- 野菜は、６月主力のキュウリは入荷がいまひとつも価格高で売上を大きく伸ばした。梅雨入りを迎えたが雨が少なく猛暑が続いていることから、７月以降の夏野菜の価格に影響してくることを危惧している。果実は、梅の入荷が好調で価格は大幅に安くなるも売上は好調。旬を迎えたメロン、スイカ類も昨年同様に動きが良い。７月以降の桃の出荷にも期待したい。
- 例年より気温が高い日が多く、梅雨としては雨が少ないためエアコン関連の売上が例年より伸びた。今年度も、信州省エネ家電購入応援キャンペーンが継続となったことで、省エネ・高機能な高価格帯商品も多く出荷できている。不安要素としては、「価格転嫁の円滑化」「米国の関税政策問題」「人材採用の苦戦」が挙げられる。

●飲食・宿泊・運輸業　　概況　売上の前月比は、飲食業、宿泊業ともに業者により増減分かれる。
景況感も業者により見方が分かれるが、宿泊業では悪化との声が多い

☑売　上…　飲食業、宿泊業の前月比は業者により増減分かれるが、宿泊業では減少との声が多い。運輸業は前月比やや減少。

［企業からのコメント］
- 「前年対比の売上高は、１～２月は若干減少したものの３～６月までは増加している。今のところトランプ関税の影響はないように思うが、今後はダメージを受ける予想はしている」「物価上昇の影響で、客数も客単価も減少している。一方でテイクアウトは増加傾向」「備蓄米が安いだけで、飲食店で使う米の値段は変わらない」「仕入、人件費、水道光熱費等々、上昇が続く」
- 「昨年はゴンドラの故障や県道通行止めなどの影響があったため今年は売上増加を見込んでいたが、６月に入って動きがパッタリ止まり、逆に売上減少となった」「季節の変わり目の時節であり、また星空ナイトツアーの休止中もあって客足が伸びず、前年比で売上減少。６月は全般に業界が低迷している様子で、ナイトツアーの休み期間の対応策が急務」「地元業界全体の入込はコロナ前より落ち込んでいる。地域の面的な取り組みが必要と感じている」「７～８月の先行予約は順調だが、９～10月に向けて団体の問い合わせが昨年と比べて遅く、秋口が今から心配」
- コロナ前との売上対比は7.5割弱で、タクシー運行回数は７割弱。周りの景気に左右されやすい業種であるため、厳しい状況が続いている。今年も10月から大幅な最低賃金アップが予想されており、運賃の料金改定の時期に来ていると思う。
- インフレ反動により、従来の夏季レジャー消費層の宿泊予約には減退を感じる。これからの数年間は、高付加価値化需要の獲得に向けた競争力確保が重要とみている。

飯田市 新リニア推進部長にきく
～リニアを待つワクワク感を育む～

本年４月飯田市リニア推進部長に就任した下平泰寛氏に抱負を聞いた。

下平泰寛 飯田市リニア推進部長

略　歴	
平成４年	飯田市役所入庁
26年	建設部国県リニア関連事業（現国県関連事業）課
30年	リニア推進部推進課
令和２年	リニア推進部推進課長
７年	現職

■リニア推進部長に就任して

－リニア推進部長に就任されてお気持ちをお聞かせください

平成26年、国県リニア（現国県関連事業）課で座光寺ＳＩＣなどを手掛けてリニアに関わるようになった。リニア推進部には平成30年。その頃はリニアの本線計画は示されていたものの、具体的なことはまだまだという状況だった。上郷北条地区がリニア本線や駅部により分断されることで地域の機能維持をどうするかなどの協議や地元からの要望取りまとめの真っ最中だった。

それがだんだんと話がまとまって道路整備など一部の形が出来てきているなど、地元の皆さまのご理解やＪＲ東海をはじめ関係各位のご協力をいただいて漸くここまで来たという感慨がある。

■リニア関連事業の現状

－リニア関連工事の進捗状況について教えてください

市の事業としては、駅周辺整備と座光寺ＳＩＣ（令和３年供用開始）。座光寺ＳＩＣは、県事業の座光寺上郷道路との接続部分である県道飯島飯田線までの取付道路区間は県の事業の進捗状況を見ながら進めていく。

駅周辺整備では、リニア駅前広場の土木工事を本年度から本格的に進める。駅前広場は、土地をお譲りいただいた皆さまの思いを踏まえリニア開通に先立って令和10（2028）年の供用開始を目指しており、令和７年８年９年と工事を進め、９年度末（10年３月まで）の完工、10年度内の供用を計画している。大屋根も駅舎付近などを除く部分的ではあるが間に合わせる。その頃には駅部の工事も進んでおり、リニア開通時の姿を思い描けることになろうから集客が期待できるスポットになり得る。

リニア本線を含め飯田市が取り組んでいる用地取得は概ね同意をいただいた段階になった。概ねというのは移転先の建築とその後の引き渡しが残されているということ。駅前広場供用開始時には国道153号飯田北改良も駅部分を除いて４車線化が完成する見込みで、駅前広場は駅部工事により南北別々の広場になるものの、供用開始より周辺の賑わいをつくり出していく。人が立ち寄るとなるとトイレ等の施設が必要になる。本年度発注して広場供用開始に間に合わせる。リニア駅舎の姿がどのようになるかだが、ＪＲ東海において現在設計中ということになっている。予定によると令和12（2030）年が駅部土木工事の工期となっている。その後駅舎建築へと進むことになるので、土木工事の工期１年か２年前くらいには駅のイメージが掴めることになるのではないか。

本格工事が開始されるリニア駅前広場予定地

ハード整備と併せ取り組むソフト事業として「リニア駅前広場プラットフォーム事業」の立ち上げを本年度進める。駅前広場をどのようにするか利用者・事業者の使い方という観点で「使い続けられる」施設整備と運営方法の仕組みを検討していくことになる。本年度はプラットフォームに携わる方への意思確認を行い、準備会を立ち上げ協議を開始する。

飯田市リニア駅前広場プラットフォーム事業

（飯田市HP）

■リニアと街づくり

―リニア駅とそれに関わる街づくりについては

令和10年供用開始予定の駅前広場は最終形ではなく、そこから段々とブラッシュアップしてリニア開業に繋げていくことと考えている。これは駅周辺整備6.5haの外を含めての街づくりであり、行政だけでなく民間の参画も必要になる。令和9年の暫定国道4車線化は、関連道路も含め整備が進むとライフラインも整い、国道沿道に開発へのモチベーションが上がってくるものと思われる。駅周辺の代替地に建てられた住居を見ると、この駅周辺部はリニアが開通した暁には東京、名古屋更に大阪と自由な移動や通勤ができる正に優等地となっていくだろう。

民間の力を得るためには「駅周辺の周辺部」の土地利用規制は重要な要素になると考える。現状の高さ規制は伊那山地や風越山などの眺望を確保するためのものであるが、それ以外の方向の区域については高さ規制が緩和されるものと承知している。

これから大きく変貌するこの一帯であるが、今の姿を遺すため毎年ドローンによる映像を撮っている。地域の変化をデジタルで記録していく。

■リニア開業が伸びることが確定しての思い

－昨年ＪＲ東海からリニア開業が10年以上伸びることが示されました。これについてと、今後への思いについては

私自身にとっても、リニア推進部に着任した頃先輩に「君が定年退職を迎える頃丁度リニアが開通する」といわれてここまでやって来ただけに残念な思いはある。これまでリニアに関わっていただいた用地を提供された方など地元の関係者の皆さまも当然そうであろうし、市民の皆さまも同様と思う。

そんな中でも、リニアが来ることをワクワク思っていただきながら良い飯田市を創っていくことが大切と思っている。残念ながら未だゴールは見えないけれど、着実に事業が進むよう今後も努力していきたい。

風越山トンネル立坑工事現場（北条上段）
ここからシールドマシンが発進

（飯田信用金庫 しんきん南信州地域研究所 リニア・三遠南信対策室　加藤　修平）

主要経済統計

項目	住宅着工戸数		高速バス乗車人数							
	飯伊地区		飯田～新宿		飯田～名古屋		飯田～長野		伊那・駒ケ根～新宿	
	実数	前年比	実数	前年比	実数	前年比	実数	前年比	実数	前年比
年月	戸	%	人	%	人	%	人	%	人	%
令和元	**710**	**11.5**	**326,056**	**△ 0.3**	**226,581**	**3.0**	**108,454**	**△ 3.9**	**263,821**	**－**
2	**771**	**8.6**	**102,394**	**△ 68.6**	**85,747**	**△ 62.2**	**49,063**	**△ 54.8**	**71,390**	**△ 72.9**
3	**686**	**△ 11.0**	**90,496**	**△ 11.6**	**77,895**	**△ 9.2**	**39,668**	**△ 19.1**	**53,800**	**△ 24.6**
4	**638**	**△ 7.0**	**163,493**	**80.7**	**118,343**	**51.9**	**40,389**	**1.8**	**117,160**	**117.8**
5	**712**	**11.6**	**253,155**	**54.8**	**162,326**	**37.2**	**47,075**	**16.6**	**195,366**	**66.8**
6	**754**	**5.9**	**266,529**	**5.3**	**167,471**	**3.2**	**46,210**	**△ 1.8**	**219,907**	**12.6**
令和６．4	72	26.3	19,874	11.2	12,963	△ 0.7	4,085	△ 1.5	17,130	19.2
5	46	△ 32.4	21,920	0.7	13,748	0.7	4,257	△ 1.2	18,118	7.3
6	37	△ 68.1	18,894	△ 20.9	12,321	4.4	4,123	△ 7.7	16,226	15.2
7	62	5.1	21,169	2.4	13,028	△ 4.2	3,748	△ 6.2	17,985	4.1
8	54	1.9	29,041	2.6	16,210	△ 2.6	3,891	△ 1.7	22,581	3.1
9	90	114.3	21,915	7.5	13,778	0.9	3,724	△ 5.9	19,325	10.8
10	74	10.4	22,134	5.1	14,466	1.7	4,260	△ 0.1	18,687	4.9
11	67	13.6	22,497	8.2	14,245	0.0	3,955	△ 0.8	18,348	11.6
12	78	36.8	24,707	8.1	14,276	2.5	3,344	△ 8.3	18,697	7.2
令和７．1	26	△ 40.9	23,617	10.3	13,817	2.8	3,324	△ 4.5	17,869	7.0
2	62	△ 6.1	20,529	10.6	13,147	△ 0.4	3,210	△ 5.2	16,479	6.9
3	29	△ 54.7	24,873	1.9	16,266	3.0	3,759	△ 5.0	20,180	△ 2.5
4	55	△ 23.6	20,146	1.4	13,374	3.2	4,451	9.0	17,159	0.2
5	22	△ 52.2	23,483	7.1	14,516	5.6	5,189	21.9	18,680	3.1
6	－	－	19,826	4.9	12,757	3.5	4,874	18.2	16,862	3.9
資料出所	長野県建設部住宅課		信南交通株式会社							

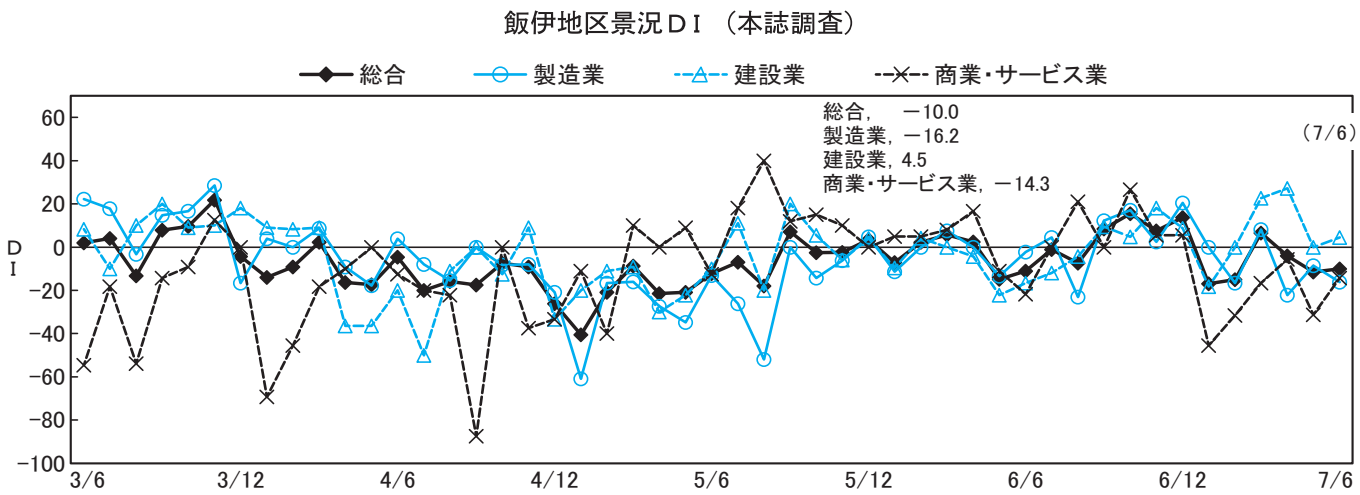
項目	自動車新規登録台数（松本登録事務所管内）				軽自動車新規登録台数（全国軽自動車協会連合会）			
	新車		中古車		新車		中古車	
	実数	前年比	実数	前年比	実数	前年比	実数	前年比
年月	台	%	台	%	台	%	台	%
令和元	**29,312**	**6.5**	**8,548**	**16.3**	**51,498**	**1.1**	**12,069**	**4.3**
2	**26,002**	**△ 11.3**	**8,674**	**1.5**	**47,551**	**△ 7.7**	**12,591**	**4.3**
3	**24,672**	**△ 5.1**	**8,716**	**0.5**	**44,333**	**△ 6.8**	**12,880**	**2.3**
4	**22,564**	**△ 8.5**	**8,133**	**△ 6.7**	**44,005**	**△ 0.7**	**12,455**	**△ 3.3**
5	**26,537**	**17.6**	**8,240**	**1.3**	**47,269**	**7.4**	**12,670**	**1.7**
6	**24,403**	**△ 8.0**	**8,864**	**7.6**	**41,044**	**△ 13.2**	**12,784**	**0.9**
令和６．4	1,871	△ 3.6	766	4.9	2,763	△ 23.9	1,771	△ 0.2
5	1,679	△ 9.3	782	17.4	2,958	△ 5.5	1,316	10.0
6	2,036	△ 8.1	752	△ 2.5	3,544	△ 1.0	1,134	△ 8.5
7	2,193	3.4	777	11.0	3,583	5.1	1,130	13.3
8	1,759	△ 4.4	648	△ 5.0	3,051	△ 9.3	838	△ 7.0
9	2,349	△ 1.6	677	2.3	4,385	△ 0.7	898	△ 6.7
10	2,203	△ 0.3	881	19.7	3,867	△ 5.2	1,006	1.8
11	2,105	△ 9.0	690	△ 3.2	3,630	△ 13.6	941	2.6
12	1,888	△ 2.5	693	△ 3.5	3,197	△ 7.9	935	4.5
令和７．1	1,970	12.2	553	△ 2.0	3,379	20.0	874	7.2
2	2,072	17.3	654	△ 2.7	3,614	18.5	889	△ 0.8
3	3,002	7.3	852	△ 11.4	4,536	8.0	1,092	△ 1.1
4	1,945	4.0	861	12.4	3,308	19.7	1,787	0.9
5	1,764	5.1	744	△ 4.9	3,340	12.9	1,284	△ 2.4
6	1,972	△ 3.1	776	3.2	－	－	－	－
資料出所	長野運輸支局松本自動車検査登録事務所				一般社団法人全国軽自動車協会連合会長野事務所			

項目 / 年月	有効求人倍率			倒産件数（負債額１千万円以上）		信用保証承諾（飯田支所管内）	
	長野県	飯田管内		長野県内	飯伊地区	新規保証	前年比
	季節調整値（但、年平均は実数）	パート含む実数	パート除く実数				
	倍	倍	倍	件	件	件	%
令和元	**1.60**	**－**	**－**	**79**	**8**	**1,842**	**1.5**
2	**1.16**	**－**	**－**	**80**	**8**	**3,707**	**101.2**
3	**1.33**	**－**	**－**	**66**	**9**	**1,799**	**△ 51.5**
4	**1.54**	**－**	**－**	**70**	**9**	**1,446**	**△ 19.6**
5	**1.45**	**－**	**－**	**73**	**8**	**1,669**	**15.4**
6	**1.33**	**－**	**－**	**101**	**8**	**1,650**	**△ 1.1**
令和６．4	1.35	1.33	1.50	5	1	102	△ 18.4
5	1.34	1.32	1.25	13	1	127	5.0
6	1.31	1.33	1.26	10	0	176	22.2
7	1.32	1.34	1.28	8	0	114	△ 13.0
8	1.31	1.30	1.25	6	0	106	△ 10.2
9	1.31	1.41	1.35	6	1	151	△ 10.1
10	1.31	1.40	1.32	10	1	147	△ 1.3
11	1.30	1.56	1.44	13	2	113	△ 24.7
12	1.30	1.47	1.36	9	0	147	3.5
令和７．1	1.28	1.40	1.33	11	0	121	△ 8.3
2	1.29	1.44	1.37	2	0	129	△ 4.4
3	1.30	1.38	1.31	7	1	190	△ 5.0
4	1.29	1.33	1.24	8	0	126	23.5
5	1.27	1.28	1.57	9	0	123	△ 3.1
6	－	－	－	6	1	144	△ 18.2
資料出所	長野労働局・ハローワーク飯田			南信州地域振興局商工観光課		長野県信用保証協会飯田支店	

※数値は発表者によって予告なく改定されることがあります。

項目 / 年月	中央道利用台数（インターチェンジ出入合計）									
	飯田ＩＣ		松川ＩＣ		園原ＩＣ		山本ＩＣ		座光寺ＳＩＣ	
	実数	前年比	実数	前年比	実数	前年比	実数	前年比	実数	前年比
	台	%	台	%	台	%	台	%	台	%
令和元	**2,741,865**	**△ 0.9**	**1,836,395**	**△ 1.9**	**405,661**	**△ 4.3**	**1,015,783**	**△ 0.2**	**－**	**－**
2	**2,191,489**	**△ 20.1**	**1,539,468**	**△ 16.2**	**330,231**	**△ 18.6**	**849,805**	**△ 16.3**	**－**	**－**
3	**2,069,577**	**△ 5.6**	**1,334,516**	**△ 13.3**	**328,892**	**△ 0.4**	**896,142**	**5.5**	**－**	**－**
4	**2,192,851**	**6.0**	**1,331,034**	**△ 0.3**	**380,886**	**15.8**	**1,045,343**	**16.6**	**799,207**	**－**
5	**2,330,747**	**6.3**	**1,397,630**	**5.0**	**365,362**	**△ 4.1**	**1,143,659**	**9.4**	**904,767**	**13.2**
6	**2,313,466**	**△ 0.7**	**1,341,767**	**△ 4.0**	**300,978**	**△ 17.6**	**1,210,415**	**5.8**	**1,006,973**	**11.3**
令和６．4	187,405	△ 0.7	103,597	△ 5.2	25,583	△ 53.3	102,554	1.6	80,682	10.4
5	196,792	△ 0.9	108,259	△ 3.7	25,289	△ 15.5	103,117	4.9	84,337	9.1
6	186,779	0.8	105,290	△ 6.4	21,723	△ 8.2	106,723	16.8	83,533	13.3
7	200,714	△ 1.9	111,585	△ 8.3	24,800	△ 25.1	108,296	3.5	89,192	11.5
8	207,716	△ 1.3	118,093	△ 7.3	32,531	△ 5.1	112,903	4.6	88,402	10.5
9	200,742	△ 0.3	121,084	△ 3.9	28,304	△ 4.6	104,589	6.2	90,057	14.4
10	196,690	△ 6.0	133,688	△ 2.0	35,419	△ 8.7	120,753	7.2	101,195	24.9
11	211,043	1.8	137,902	1.0	36,391	24.1	117,329	△ 3.0	88,072	9.5
12	192,986	0.7	111,190	△ 1.9	20,698	0.0	88,294	5.3	84,187	10.6
令和７．1	175,923	0.8	93,216	△ 2.1	22,996	7.7	79,295	7.5	79,766	13.1
2	163,209	△ 0.7	88,751	△ 0.7	23,188	29.5	75,410	1.7	73,029	10.0
3	194,875	0.6	103,309	△ 3.0	22,612	105.7	90,528	△ 7.6	87,104	8.3
4	188,846	0.8	102,995	△ 0.6	50,169	96.1	109,375	6.7	85,834	6.4
5	200,508	1.9	105,477	△ 2.6	32,926	30.2	106,067	2.9	90,345	7.1
6	190,702	2.1	106,998	1.6	20,519	△ 5.5	96,785	△ 9.3	92,297	10.5
資料出所	中日本高速道路（株）名古屋支社飯田保全サービスセンター									

飯伊地区全産業景況ＤＩの推移



飯伊地区主要経済指標

主要指標		実数	前月比	前年同月比	前々年同月比	令和元年同月比
倒産件数（負債総額１千万円以上）	県内	6 件	(前月 9 件)	(前年同月 10 件)	(前々年同月 4 件)	(令和元年同月 3 件)
	飯伊	1 件	(前月 0 件)	(前年同月 0 件)	(前々年同月 0 件)	(令和元年同月 1 件)
住宅着工戸数（飯田市、下伊那郡 総数）（５月）		22 戸	△ 60.0 %	△ 52.2 %	△ 67.6 %	△ 63.3 %
有効求人倍率（パートを含む実数）（ハローワーク飯田管内）（５月）		1.28 倍	(前月 1.33 倍)	(前年同月 1.32 倍)	(前々年同月 1.47 倍)	(令和元年同月 1.31 倍)
自動車新規登録台数（松本事務所管内）	新車	1,972 台	11.8 %	△ 3.1 %	△ 11.0 %	△ 25.4 %
	中古車	776 台	4.3 %	3.2 %	0.6 %	0.9 %
軽自動車新規登録台数（全国軽自動車協会連合会）（５月）	新車	3,340 台	1.0 %	12.9 %	6.7 %	△ 15.2 %
	中古車	1,284 台	△ 28.1 %	△ 2.4 %	7.4 %	7.0 %
中央道利用台数（飯田インター分）	入	95,013 台	△ 5.2 %	2.0 %	3.2 %	△ 11.4 %
	出	95,689 台	△ 4.6 %	2.2 %	2.7 %	△ 11.8 %
中央道利用台数（松川インター分）	入	54,625 台	0.3 %	2.6 %	△ 4.8 %	△ 26.6 %
	出	52,373 台	2.6 %	0.7 %	△ 4.9 %	△ 27.6 %
中央道利用台数（園原インター分）	入	10,365 台	△ 33.3 %	△ 29.9 %	△ 13.7 %	△ 29.7 %
	出	10,154 台	△ 41.6 %	46.4 %	△ 12.8 %	△ 30.8 %
中央道利用台数（飯田山本インター分）	入	48,283 台	△ 8.7 %	△ 3.4 %	0.7 %	29.6 %
	出	48,502 台	△ 8.8 %	△ 14.5 %	11.8 %	34.9 %
中央道利用台数（座光寺スマートインター分）	入	45,584 台	1.0 %	9.6 %	20.3 %	－ %
	出	46,713 台	3.3 %	11.4 %	30.5 %	－ %
信用保証協会　新規保証件数（飯田支店管内）		144 件	17.1 %	△ 18.2 %	0.0 %	9.1 %
信用保証協会　代位弁済件数（飯田支店管内）		1 件	(前月 1 件)	(前年同月 1 件)	(前々年同月 0 件)	(令和元年同月 16 件)
高速バス乗車人数	飯田～新宿	19,826 人	△ 15.6 %	4.9 %	△ 17.0 %	△ 19.6 %
	飯田～名古屋	12,757 人	△ 12.1 %	3.5 %	8.1 %	△ 25.5 %
	飯田～長野	4,874 人	△ 6.1 %	18.2 %	9.1 %	△ 48.7 %
	伊那・駒ケ根～新宿	16,862 人	△ 9.7 %	3.9 %	19.8 %	△ 16.0 %
市内循環バス乗車人数	左回り	2,998 人	4.9 %	△ 1.9 %	12.7 %	△ 14.5 %
	右回り	2,947 人	2.1 %	△ 4.8 %	7.8 %	△ 16.1 %